

事業名	補助道路整備事業	路線名等	主要地方道 枚方大和郡山線		
箇所名	奈良市中町				
事業の概要	目的	(主)枚方大和郡山線は、国道163号から(都)大和中央道を結ぶ南北方向の幹線道路である。当該工区の前区間は既に4車線整備を概ね完了しており、4車線整備を行うことで、円滑な交通を確保する。			
	事業内容	延長 : L=約1.1km	計画諸元 : 4車線 幅員21.0m	事業内容 : バイパス整備	
	着手年度	平成24年度	完成予定年度	平成28年度	全体事業費 3,000百万円

事業の必要性	【必要性】	<ul style="list-style-type: none"> ①前後区間は、既に4車線整備されており、ミッシングリンクの解消が必要(現況交通量は25,490台/日(H22交通センサ)) ②新県立奈良病院(平成28年度中の開院予定)のメインアクセスルートであり、円滑な交通を確保することが必要 ③県北西部から(都)大和中央道経由により大和まほろばスマートICを介し、西名阪自動車道や京奈和自動車道のアクセス道路として整備が必要 ④当該区間南端の砂茶屋橋交差点は「奈良県みんなで作る渋滞解消プラン」の「渋滞が著しい箇所」であり、渋滞解消のため整備が必要
	【緊急性】	<ul style="list-style-type: none"> ①新県立奈良病院は平成28年度中の開院に併せて、早急に整備が必要 ②「渋滞が著しい箇所」の解消のため、早急に整備が必要
	上位計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・「奈良の今後5カ年(平成21年度～平成25年度)の道づくり重点戦略」(H20.12) ・「奈良県地域医療再生計画」(H21.11) ・「新県立奈良病院 基本構想・基本計画」(H23.5)
事業の有効性 (事業により予想される効果及び影響)	【費用対便益】	B/C=1.9
		<ul style="list-style-type: none"> ①ミッシングリンクの解消及び、「渋滞が著しい箇所」の解消による円滑な交通の確保 ②円滑な交通の確保による新県立奈良病院へのアクセスの向上、救急搬送における速達性の向上 ③県北西部から(都)大和中央道経由により大和まほろばスマートICを介し、西名阪自動車道や京奈和自動車道へのアクセス向上
	コスト削減への取組み	・コンクリート構造物のプレキャスト化 ▲1.4億円
地元情勢等	・地元より早期整備の要望(H21.3)	
他計画他事業との関連	・新県立奈良病院が平成28年度中の開院を予定	

評価結果	左の理由
採択	「道づくり重点戦略」における「重点整備宣言箇所」に位置づけられており、また、北和地域の高度医療の拠点病院である新県立奈良病院へのアクセスを向上する道路整備であり、必要性、緊急性が認められるため採択とする。

■幹線道路ネットワークの整備状況



■現況写真



最大渋滞長 現況※ 1,050m → 整備後 0m
 通過時間 現況 8分52秒 → 整備後 1分16秒
 ※ 砂茶屋橋交差点を先頭とする南行の渋滞状況 (平成22年3月16日調査)

■中町工区の周辺状況

